OPTIGEL-CK

チクソトロピー流動挙動を生成する、活性フィロケイ酸塩ベースとした水系用レオロジー添加剤

製品データ

組成
活性化フィロケイ酸塩

一般性状
本データシートに記載された数値は代表値であり、品質規格ではございません。

かさ密度: 550-750 kg/m³
水分含有量: 最大 13 %
形状: 粉末

貯蔵および輸送
未開封の元の容器での製品の品質保持期間： 24 月
湿気に敏感です。 乾燥した状態で保管してください。

適用分野

塗料

特長

- チクソトロピー流動性の付与
- 以下の向上
  - 固形分の沈降防止による貯蔵安定性
  - 加工性
  - タレ止め性
- より高い膜厚さの実現が可能
- 希釈アルカリおよび一般的な希釈酸に対する安定性

推奨用途
OPTIGEL-CKは、幅広い水系塗料に適しています。

建築用塗料	■
床用塗料	▢
缶コーティング	▢
一般工業用塗料	▢
船舶および防食塗料	▢
木工および家具用塗料	▢

■ 最適 ▢ 適

推奨添加量
配合物に付与される性質によりますが、全配合に対して添加剤として、0.1-3.0 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

添加方法
OPTIGEL-CKは、顔料やフィラーと共にミルベースに添加する必要があります。これにより、最適な活性化、分散、および所望のチクソトロピー流動性の発現が得られます。後添加する必要がある場合は、配合前にプレゲルを調製することができます。プレゲルを調製することで、適切な膨潤が得られるとともに、工程の後半で本品を添加する際に、活性化が不十分になったり凝集が起きたりするのを防ぐことができます。

接着剤およびシーラント

特長
- チクソトロピー流動性の付与
- 以下の向上
    - 固形分の沈降防止による貯蔵安定性
    - 加工性
    - タレ止め性
- より高い膜厚さの実現が可能
- 希釈アルカリおよび一般的な希釈酸に対する安定性

推奨用途
OPTIGEL-CKは、アクリル系、スチレン・アクリル系、酢酸ビニル・エチレン系、およびポリ酢酸ビニル系をベースとした、水系の高充填の接着剤およびシーリング材の配合に特に適しています。

推奨添加量
配合物に付与される性質によりますが、全配合に対して添加剤として、0.1-3.0 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

添加方法
OPTIGEL-CKは、親水性であり、水への分散が容易です。最適な分散、効果、および再現性を得るために、添加剤は撹拌しながら水（20 °C ± 5 °C）にゆっくりと加え、高せん断力下で少なくとも20分間予備分散させる必要があります。最適な分散を得るためには、このプレミックス中のOPTIGEL-CKの濃度を5〜7%に設定してください。また、この添加剤は、理想的にはフィラー添加後に、配合物に直接添加することも可能です。

ホームケアおよび業務・工業用洗浄剤

特長
- 各種水系用のレオロジー添加剤:
    - チクソトロピー流動性の付与
    - 以下の向上
        - 研磨材やその他の粒子の沈降防止による貯蔵安定性の向上
        - 垂直面への密着性
        - 作用時間の延長による洗浄効果
        - 加工性および塗布性（例：スプレー塗布）
- タブレット状の結合剤および分散剤
- 帯電防止剤
- 洗剤中の柔軟成分
- ナトリウム塩に対する優れた耐電解質性、および塩素系漂白剤や界面活性剤（カチオン性界面活性剤を除く）との良好な相溶性

推奨用途
OPTIGEL-CKは、pH2〜13の水系洗浄剤やケア製品に特に適しています。

洗剤	▢
床用ケア製品	▢
	▢

■ 最適 ▢ 適

推奨添加量
配合物に付与したい性質によりますが、全配合に対して添加剤として、0.5-3.0 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

添加方法
OPTIGEL-CKは、親水性で、水になじみやすくなっています。最適な分散分布を保ち、塗布の効果と再現性を最大限に高めるために、ゆっくりと水（20℃±5℃）に添加し、高せん断力で少なくとも20分間予備分散させる必要があります。このプレミックス中のOPTIGEL-CKの濃度は5〜7重量%が最適です。残りの水と残りの配合物を分散液に添加する前に、完全に水和させる必要があります。この分散液の製造には、湿潤分散剤は必要ありません。

特記事項
最適なレオロジー添加剤の選択は、レオロジー要求事項とともに、物理的特性（色、透明度など）やそれぞれの洗剤や洗浄剤の化学的環境との適合性もその決定要因となります。

農業

特長
- 汎用レオロジー添加剤
- チクソトロピー流動性の付与

推奨用途
OPTIGEL-CKは、エマルションおよびマルション原液をベースとした水系の農薬製剤に加え、サスペンション／サスペンション原液、ならびに水和性粒剤に特に適しています。

推奨添加量
配合物に付与したい性質によりますが、全配合に対して添加剤として、0.05-1.50 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

添加方法
OPTIGEL-CKは、親水性で水になじみやすくなっています。最適な分散分布を保ち、塗布の効果と再現性を最大限に高めるために、ゆっくりと水（20℃±5℃）に添加し、高せん断力で少なくとも20分間予備分散させる必要があります。このプレミックス中のOPTIGEL-CKの濃度は5〜7重量%が最適です。残りの水と残りの配合物を分散液に添加する前に、完全に水和させる必要があります。この分散液の製造には、湿潤分散剤は必要ありません。

皮革仕上げとコーティング生地

特長
- チクソトロピー流動性の付与
- 以下の向上
  - 固形分（顔料、フィラー、難燃剤など）の沈降防止による貯蔵安定性の向上
  - 加工性
- 低密度フィラーの浮きを抑制
- 希釈アルカリおよび一般的な希釈酸に対して安定

- 希釈酸に対する安定性は、個別に確認する必要があります。

推奨用途

皮革仕上げ	■
コーティング生地	■

■ 最適 □ 適

推奨添加量
配合物に付与したい性質によりますが、全配合に対して添加剤として、0.1-3.0 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

添加方法
OPTIGEL-CKは、親水性で水になじみやすくなっています。最適な分散分布を保ち、塗布の効果と再現性を最大限に高めるために、ゆっくりと水（20°C±5°C）に添加し、高せん断力で少なくとも20分間予備分散させる必要があります。このプレミックス中のOPTIGEL-CKの濃度は5〜7重量%が最適です。残りの水と残りの配合物を分散液に添加する前に、完全に水和させる必要があります。この分散液の製造には、湿潤分散剤は必要ありません。

Download
our app:
byk.com/app

BYK-Chemie GmbH
Abelstraße 45
46483 Wesel
Germany
Tel +49 281 670-0
info@byk.com
www.byk.com

ANTI-TERRA®, AQUACER®, AQUAMAT®, AQUATIX®, BENTOLITE®, BYK®, BYK-AQUAGEL®, BYK®-DYNWET®, BYK-MAX®, BYK®-SILCLEAN®, BYKANOL®, BYKCARE®, BYKETOL®, BYKJET®, BYKONITE®, BYKOPLAST®, BYKUMEN®, CARBOBYK®, CERACOL®, CERAFAK®, CERAFLOUR®, CERAMAT®, CERATIX®, CLAYTONE®, CLOISITE®, DISPERBYK®, DISPERPLAST®, FULACOLOR®, FULCAT®, GARAMITE®, GELWHITE®, HORDAMER®, LACTIMON®, LAPONITE®, NANOBYK®, OPTIBENT®, OPTIGEL®, PURABYK®, RECYCLOBYK®, RHEOBYK®, SCONA®, SILBYK®, TIXOGEL® および VISCOBYK® **は、BYK グループ の登録商標です。**

ここに記載されている情報は、当社の現在の知見と経験に基づくものです。ここに記載されている製品およびデータまたは情報に関して、明示的または黙示的かを問わず、いかなる種類の保証または確約も行われません。これには、製品性または特定目的への適合性の保証も含まれます。また、第三者の知的財産権を侵害することなく、これらの製品、データまたは情報を使用することについても、一切の保証はありません。製品の適合性、使用、または適用に関する情報は拘束力を持たず、製品の特性、使用、または適用に関する責任を負うものではありません。契約条件、特に、合意された製品仕様が常に優先されます。当社製品を使用する前に、お客様の目的に対する適合性を判断するために予備試験で製品をテストすることをお勧めします。当社は、ここに記載されている情報に対して予告なく変更を加えたり、更新したりする権利を有します。